愛着のある家に

あたりまえのことですが、家を建てるのは簡単ではありません。
例えば床材ひとつをとっても、材質をどうするのか？ 木であれば、集成材なのか無垢材なのか？
色合いは？木目は？手触りは？など、いろいろな選択肢や組み合わせがあります。
構造、間取り、外装・内装デザイン、設備、機能性から予算に至るまで、悩みは尽きませんが、その悩みを乗り越えてこそ、本当に愛着の湧く住まいができると考えています。
コイケンはそんな、「家を建てる醍醐味を味わいたい」、「愛着のある住宅を建てたい」、「家づくりで失敗や後悔をしたくない」とお考えの施主様に本気で向き合います。

私たちの豊富な経験と実績によって、お客様に多くの自由や可能性を提供することで、イメージ以上の完成を目指しています。
もっと住みやすい家を。もっとかっこいい家を。
その「もっと」がどんどん湧いてくることで、いい家づくりができると考えます。
この先、家族と一緒にどんな人生を送りたいか…。
ちょっと熱めのコーヒーでも飲みながら、まずはそこからお話しませんか？

株式会社 小出建築

創業	2007年
代表取締役	小出 貞之
所在地	富山県富山市堀川町293-9
TEL	076-460-2201
FAX	076-429-0118
事業内容	住宅、店舗、倉庫の新築・増改築・リフォーム全般・外構工事
建設業許可	富山県知事 許可(般-5)第15369号
建築士事務所登録	富山県知事登録　第(1)2367号

Instagram
@koi__ken

koi-ken.com

KOIKEN

株式会社 小出建築



標準仕様書



家に対する想い

職人目線で見つめると
家づくりは面白く、良いものにできる。

コイケンの家づくりは、すべての工程において、職人の目線が活きています。
自らの職人としての経験を活かして
〈設計・デザイン〉〈施工〉〈品質管理〉に至るまで目を光らせます。
お客様のニーズと確かな品質の融合をカタチにすること、
それがコイケンの家づくりの根幹です。

100年住まうための家づくり

私たちがつくる家は、・パッシブ設計・ZEH（断熱、省エネ、創エネ）・断熱等級6.5・C値0.1以下・耐震等級3＋制振構造といった条件を、すべて満たす高性能住宅です。なぜ、そこまでこだわるのか？ それは、お客さまの「住み心地」を第一に考え、さらには100年住んでもらいたいという、つくり手としての願いが込められているからです。

かっこいい、だけじゃない。

おしゃれでかっこいいという外見的なデザインは、あたりまえ。ただそれだけでは、お客さまの満足感は長くは続きません。あくまで体全体で感じる心地よさや、光熱費などのコストを含めて満足いただき、どんどん愛着が湧くような快適な住まいを提案します。当社が設定する高性能基準は、決して簡単なものではありません。しかし、職人としてのプライドと、お客さま目線に立った家づくりにこだわることをお約束し、その先長く続く家族の暮らしを豊かなものにしたいと考えています。

小出建築の5つの標準仕様

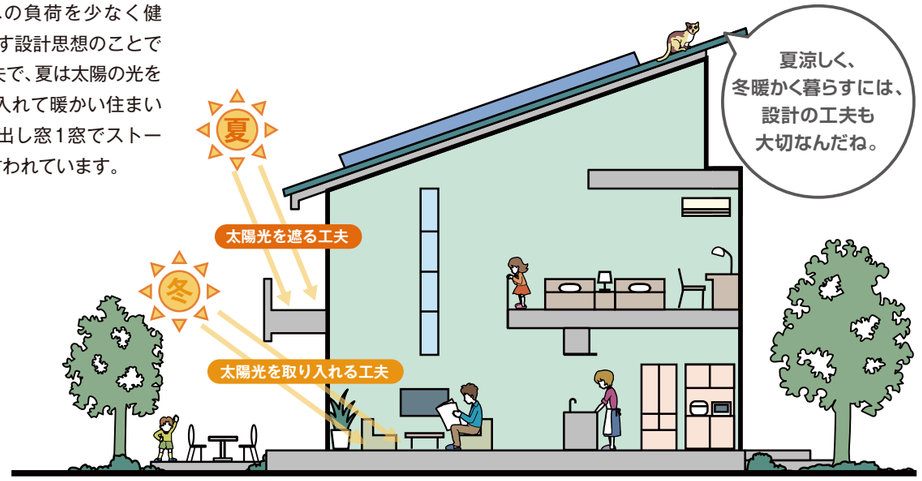
パッシブZEH
G2+C

1 パッシブ設計

パッシブ設計とは、なるべく冷暖房に頼らず、太陽の光や熱、風といった「自然エネルギー」を利用して、地球環境への負荷を少なく健康・快適な暮らしを目指す設計思想のことです。例えば採光計画の工夫で、夏は太陽の光を遮って涼しく、冬は取り入れて暖かい住まいに。太陽光の熱量は掃き出し窓1窓でストーブ1台分※に相当すると言われています。

※掃き出し窓（165020サイズ：3.3㎡）にあたる太陽光の熱量は、1,000Wのストーブ1台分に相当します。南垂直面の日射量を351W /㎡として計算。地域によって異なります。

自然のチカラを活かすパッシブ設計

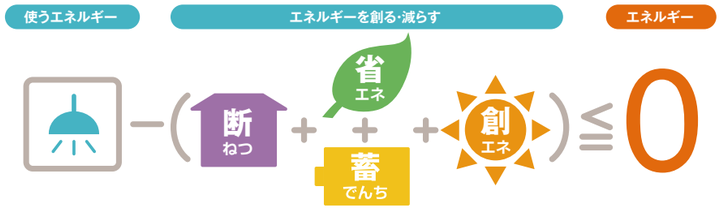


2 ZEH（ゼッチ）

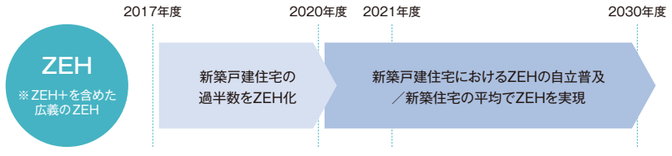
ZEHとは、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略。家の断熱性能を向上させるとともに、高効率な設備システムにより、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギー（太陽光発電システムなど）を導入することにより、家のエネルギー収支をゼロ以下とする、暮らしのエネルギーの自給自足を目指した住宅です。



エネルギー収支をゼロにするネット・ゼロ・エネルギー・ハウス



政府が目指す、新築戸建て住宅のZEH化



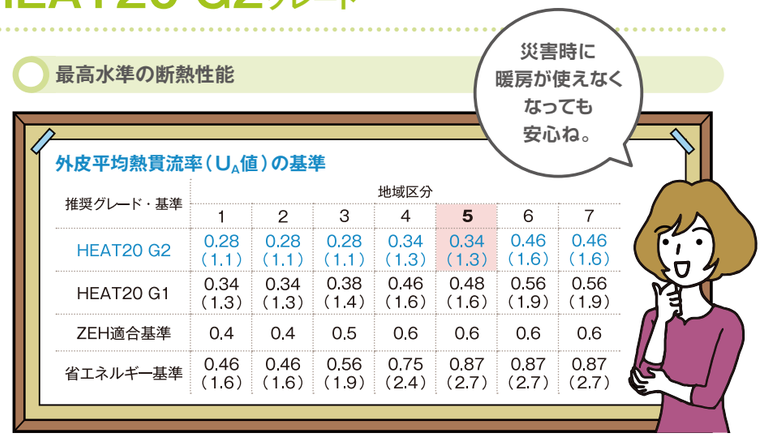
※2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均でZEHの実現を目指す。
※ハウスメーカー、工務店等が施工する新築戸建住宅の過半数がZEHとなること。

3 断熱等級6.5 HEAT20 G2グレード

HEAT20 G2グレードとは、暖房の省エネ性と冬の体感温度を指標として推奨される外皮性能グレード。H25年省エネ基準の住宅から約50%の暖房負荷の削減効果があるとされています。また、冬の体感温度もおおむね13℃を下まわらないため、室内空気汚染（カビ・結露）の抑制、ヒートショックなどの温度ストレスも緩和されます。

「HEAT20 外皮性能グレードと住宅シナリオ」（2015年12月改訂版）より
（ ）内は住宅熱損失係数Q値［W/（m2・K）］に置き換えた場合の想定値
※HEAT20では、Q値の基準は設定されていませんが、スーパーウォールではデュアルにおいても熱損失量の評価が行いやすいQ値も目標設定しています。

最高水準の断熱性能



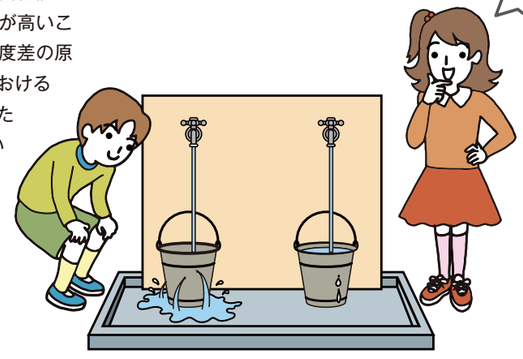
外皮平均熱貫流率（U_A値）の基準

推奨グレード・基準	地域区分 1	2	3	4	5	6	7
HEAT20 G2	0.28（1.1）	0.28（1.1）	0.28（1.1）	0.34（1.3）	0.34（1.3）	0.46（1.6）	0.46（1.6）
HEAT20 G1	0.34（1.3）	0.34（1.3）	0.38（1.4）	0.46（1.6）	0.48（1.6）	0.56（1.9）	0.56（1.9）
ZEH適合基準	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6
省エネルギー基準	0.46（1.6）	0.46（1.6）	0.56（1.9）	0.75（2.4）	0.87（2.7）	0.87（2.7）	0.87（2.7）

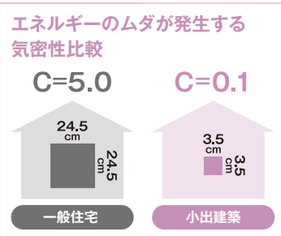
4 C値

C値（相当すき間面積）とは、「家にどれくらいのすき間があるのか」を示した気密性能の数値です。数値が小さいほうが性能が高いことを表し、気密性能が低いと上下温度差の原因にもつながります。高性能住宅における気密性能の目安はC値0.1以下。私たちは全棟においてお施主様立ち合いのもと気密測定を実施。性能報告書を作成し、お施主様にお渡ししています。

高性能住宅の条件となるC値0.1



エネルギーのムダが発生する気密性比較



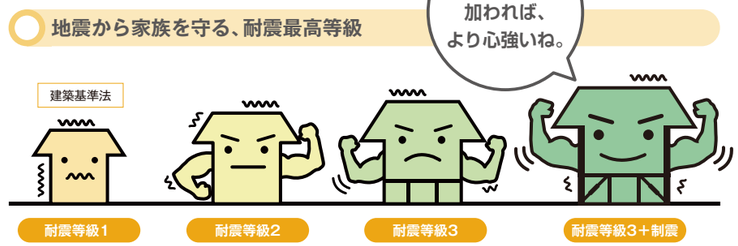
※実住宅の数値は、気密測定によって確認することができます。記載の数値は、床面積を120㎡として計算

5 耐震等級3＋制震

「パッシブZEH G2＋C」に加え、暮らしの安心を確保するため、大規模地震への備えとして、耐震性能の最高等級である耐震等級3の設計を推奨しています。建築基準法の1.5倍の耐震性であり、消防署や警察署など、防災の拠点となる建物の耐震基準に相当します。ご家族や財産を地震から守る、より安全性の高い住まいを実現することができます。

※プランや建築条件によっては、耐震等級3を実現できない場合もあります。

地震から家族を守る、耐震最高等級

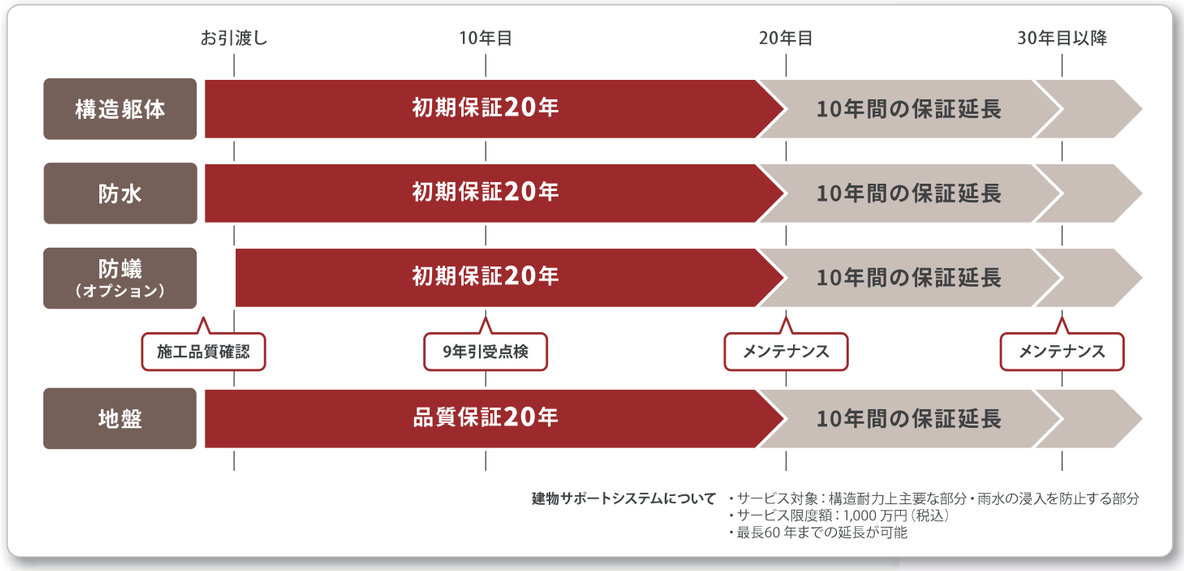


手厚く安心の
オール20年品質保証

建物品質保証・地盤品質保証・防蟻保証



地盤・建物品質保証に防蟻保証を加えた「オール20年」品質保証を実現！



建物サポートシステムについて
- サービス対象：構造耐力上主要な部分・雨水の浸入を防止する部分
- サービス限度額：1,000 万円（税込）
- 最長60 年までの延長が可能

MERIT 建物品質保証の取り組み

事故リスク軽減



スキルサポートプログラム

施工品質維持や、施工に関わる方々のスキルアップを目的としたスキルサポートプログラムをご用意しております。

事故や損害拡大を予防



定期点検のご提供

専門スタッフによる9年引受点検がサービスに含まれており、事故や損害の拡大を未然に防ぐ取り組みにも注力しています。

根本的な原因改善



補修工事の技術力

既存建物の検査（※1）で得た高い技術力をもとに、根本的な原因を特定し、必要な範囲だけを的確に補修工事いたします。

※1 検査実績数10 万棟

ターミダンシート特長

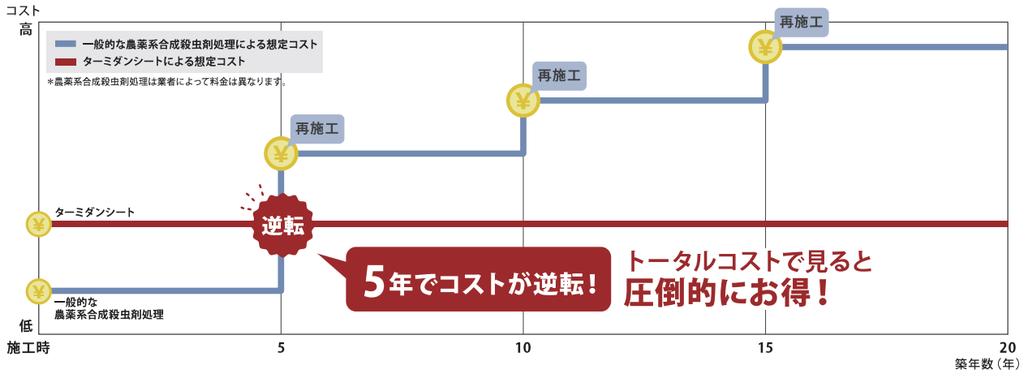
安心
空気を汚さず
健康被害ゼロ

長持ち
一度の処理
長期間効果が持続

コスパ良し
再処理・
メンテナンス不要



農薬系合成殺虫剤の防腐防蟻効果は数年しかありません。
そのため、初期費用は安くても数年おきに
再処理の必要があり都度費用が発生します。
一方、ターミダンシートは効果が長期間持続するため、
コストパフォーマンスに優れています。



地盤保証

保証額	最高 5,000（税込）万円
保証期間	最長 20年間
免責	免責金額 0円

建築基準法に準じた地盤調査の結果を第三者である保証会社が解析し、適切な基礎仕様をご提案すると共に、万が一の不同沈下に対する原状回復を保証します。

お施主様立ち会い 気密測定

